

を見るに至りたり極端な事を去る十数町。折々盛衰して白書
 是の惨事を見る極端な事に疑向の懐疑とありたり在り
 の言論機關は極端に迫りて其の疑向を解つんとせり
 鈴木文治十作の来々や職の特高課長原藤氏を問うて
 林銜とありたり結果極端側の態度は大に寛知されたる様
 様あるも職工側の憤慨は此の一事に依りて其の極度に達
 し急を南さたる全日本鋼鉄總協会の聯合よりモ應接せたり又
 国拜會にこゝを暴力を振ふに於ては福岡ある本平社本
 部も之より對峙し抗して決起するやモ討つれざるを期
 に渡り日々九州鐵道工組合の本部は三百名内外の
 男女工集をたしつゝ一歩譲るを期せずしつゝあり總協会の東
 京大坂両本部より教員の役員來地中より一々在りて現在

12.25

自大正十三年六月

赤野十倉製鋼所争議